

# 野々市町文化協会

## だより



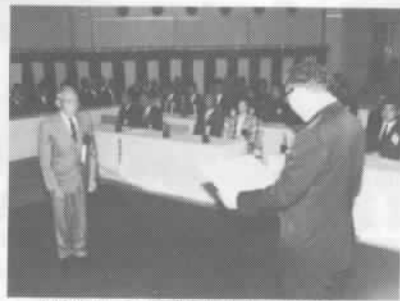
### 中伊之吉氏が

(椿愛好会)

第1号  
文化功労賞を受賞

中氏は昨年京都府へ  
転居するまで、椿愛好

会員として育田と会組織の拡大に  
努め、特に年間通じて挿し木で  
する方法を独自で考案するなど町花  
木ツバキの普及に貢献されました。



11月3日文化会館で開かれた表彰式

### (行)(事)(予)(定)

(三月十五日現在)

- ※文化協会
- 七月 町美術展後援
- 八月 野々市じよんからまつり協賛
- 十一月 町民文化祭協賛
- 十二月 文化協会表彰式
- 一月 新春書初め大会後援
- 二月 新春書初め大会後援
- 三月 協会報発行

### ※美術協会

- 七月十七〜二十三日 町美術展後援
- 九月 美術協会選展または部会展
- 十月 各部合同スケッチ旅行
- 十一月 美術協会展
- 一月 新年会

### ※音楽文化協会

- 十一月 音楽祭・機関誌発行

### ※華道協会

- 六月 全員花展
- 八月一〜二日じよんからまつり花展
- 九月 研修旅行
- 十一月 文化祭花展
- 二月 研修講座

### ※野々市じよんから節保存会

- 六月 唯方踊り子教室(町民対象)
- 七月 じよんから麻木がえし講習会
- 八月一・二日 野々市じよんから踊り大会
- 九月 金沢ムサン祭り出演
- 十月 視察研修会

### ※菊友の会

- 五月二十一日 七本立菊分譲
- 六月十八日 菊づくり講習会
- 八月 県内研修会
- 九月十五日 福助・タルマ鉢植分譲
- 十月三・五 県大会出品、研修会
- 十一月二〜六日 菊花展

### ※椿愛好会

- 四月一〜二日 春咲椿展示即売会
- 四月九日 椿見学研修旅行
- 十月 近郷椿見学旅行
- 十一月 早咲椿展示即売会
- 一月 新年会

### ※読書会連絡協議会

- 四月三日 室木弥太郎先生講演会
- 六月七日 合同読書会
- 七月 県読書グループを結ぶ集い
- 九月二十七日 合同読書会
- 十月十一日 文学散歩
- 十一月 県読書グループ研修会

### ※盆栽愛好会

- 四月 大交換会
- 五月 十周年記念春期展示即売会
- 六月 実物盆栽・盆栽よろず相談
- 七月二日 松の手入れ
- 八月六日 樹形と鉢合わせ
- 九月三日 見学研修会
- 十月三日 県外研修旅行
- 十一月三日 展示・即売会
- 十二月 正月の奇植(松竹梅)
- 一月 新春逸品交換会
- 二月 松柏盆栽の整枝と盆栽研究会
- 三月 春を迎えての手入れ

### ※囲碁協会

- 四月 初心者教室 中日戦
- 五月 タイトル予選リーグ戦
- 六月 MRO戦
- 八月 三大タイトル戦
- 十月 タイトル予選リーグ戦
- 十一月 文化祭囲碁自由対局
- 一月 初心者教室
- 一月 新春囲碁大会

### ※将棋協会

- 四月 大徳公民館との対抗戦
- 六月 NO1決定戦
- 八月一〜二日 将棋教室
- 〃〃〃 第二回県下野々市市将棋大会
- 十一月 文化祭将棋自由対局
- 十二月三日 町民将棋大会



野々市町文化会館フォルテ開館記念

第10回記念野々市町美術協会展—チャリティ展

期間 11月13日(日)～20日(日)

場所 文化会館 ふれあいホール

開場式当日は県美術文化協会の竹沢先生等によるテープカットに近隣市町からの美術協会員が参加してのレセプションが行われ、展覧会場は連日多くの町民の方々に賑い、チャリティ展も人気があって当初の目的を達成することができました。

(美術協会)

文化会館開館記念花展会場風景

一般の方々も多数ご参観いただき盛会でした。今日いろいろな花展が行われていますが、なかなか出品の機会が与えられない場合も多いので、なんとか会員みんなが作品発表の場をもてるようにとの希望から全員花展を開催しております。当協会は現在9流派会員175名で運営し生けて楽しむだけでなく、いけばなの輪を広げようとする意欲にもえています。(華道協会)



10周年を迎える野々市町盆栽愛好会

当会では昨年、県外研修の機会を得て京都の有名な盆栽家の所有されている真柏「昇天の龍」を鑑賞し同時に多くの名木も見学、その盆栽の持つ魅力に会員共々、豊かな楽しい時を過しました。さらに秋には町主催の文化祭が行なわれ中央公民館大ホールで、秋季展示会ならびに即売会が行なわれて、日ごろ丹精して育てられた盆栽が飾られ多数の町民に鑑賞していただきました。

盆栽を楽しむ人達は、いつも優しく豊かな心で盆栽と接している。緑のあるところ盆栽を愛する人が増え、豊かな心の輪が広がり、そしてその楽しみには誰でも参加できるものです。(盆栽愛好会)



野々市じょんから踊り大会を最大のイベントとして、町民の融和と親睦を目的とした中で、町民を対象とした講習会を開催しながら後継者の育成に努め啓蒙普及活動を続けております。

今では、県内はもとより全国各地からイベントの出演依頼があり、広くじょんから踊りが知られるようになりました。(野々市じょんから節保存会)

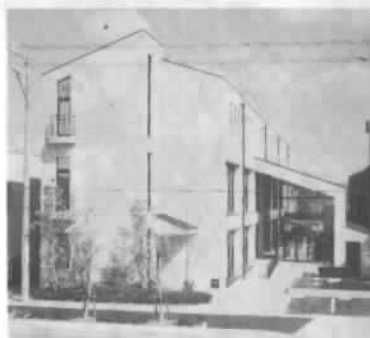




私達の展覧会も昨年で28回を重ね、昨年は新しく開館になった文化会館の、文字どおり晴れの舞台で催され、ご来館の方々に賞でいただきました。今年もより一層、香り高く馥郁とした花をと用土の準備、苗の育成にと今から張切っております。(菊友の会)



みんなで楽しく、碁を打って友達を作りましょう。老いのボケ防止に、青壮は職場の潤いに、小幼は思考力の養成にと、男女を問わず対等にできる楽しいゲームで、趣味の最高のものです。中央公民館の定例会に、いつからでもご参加を待っています。(囲碁協会)



10月に文学散歩で立寄った天徳院で写しました。9月の合同読書会で中野重治の「歌のわかれ」を読み、中に出てくる木曾坂や美大のあたりを歩きました。その後宇ノ気の図書館を見学しました。野々市に図書館が建つ時お役に立てればという会員の思いからです。(読書会連協)

毎週木曜日に中央公民館で、ABC級に分かれて熱戦が展開され、土曜日には囲碁協会と合同例会が行われています。(将棋協会)



ムーンライト・ジャズ・オーケストラ

「ジャズ」という名の音楽の魅力にとりつかれて早10数年。幸か不幸か、今では私生活のほとんどの部分でこの不思議かつ、得体の知れない音楽を中心に生きてしまっています。(音文協)

椿が野々市町の町花木

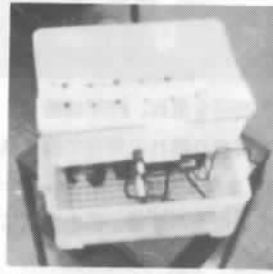
に指定され椿愛好会が発  
足しました。何も知らな  
い私も会員になった。わ  
ずかな会費を出して名前  
のある椿苗がもらえて、  
作り方から水かけまで親  
切に教えてくださって、  
とても楽しい会でした。  
(現在も変りないと思ひ  
ます)

# 私とつばき

吉之伊中

に、いろいろ親切に話し  
かけてくださいますが、残念  
ながら大部分がわからない  
ことばかり。どんな会合で  
も椿のことなら出て行きま  
した。そして、県の椿愛好  
会にも入会しました。小遣いのゆるす限り  
苗木を買いました。熱心な人だということ  
で役員に選ばれました。少しずつ椿のこ  
ともわかるようになりました。挿木をして  
根の出た時のうれしさ、何とも言いようも  
ありません。椿は七月ころ挿木をすれば、  
たいいてい根が出ます。だから七月挿木して  
翌年四月植替をする。これがほとんどの人  
が行なっている椿の増やし方でありま

中さんが考案された  
挿木箱と、“春の椿展  
と栽培研修”長い冬ご  
もりから覚めた4月、  
会員が夙精して育てた  
椿を一堂に展示し町花  
木「椿」を広く町民に  
アピールしている。写  
真は会場での接木指導  
(椿愛好会)



「あ：あれは良い花だ、予備苗一本作っ  
ておかないと万一の時はね」と一本挿木し  
たものの、初めの間はよく面倒を見たのに、  
日がたつにつれ、だんだん足も遠のき、気  
のついた時は、あわれな姿。何とコレにな  
らない方法をと考え出したのが試作の第一  
でした。

こんなものを使えばまだまだたくさんあ  
ります。急に言われても思い当らないけれ  
どもいろいろあるものです。

次に作ったのが小遣いだけでは足りなかつ  
たけども、効果には満足しています。みん  
な手作りですから不作業なものになります  
が、下の箱にはセラミックヒーターを使い、  
上の箱にサーモスタットを使い寒い時に使

うように考えました。効果はほとんど全部  
根が出ています。

挿木の終わった時から約八十日ほどで植替  
もできることと、一月二十七日に挿木して、  
一〇〇%根が出ていることは確認済みです。  
以上が私のこれまでの椿のとりこになった  
あらかたです。

サーモスタットの温度を合わせるのに初め  
は少々困るのですが、これも考え方次第で  
す。暖かい時は温度なしで挿木ができます  
から必要ありません。七月の地温にサーモ  
スタットをあわせておけば、そのまま使用  
できます。だから寒い時でも暖かい時でも  
この箱一つあれば挿木はできます。

四月挿木をする時はナイロンをかけるよ  
うに書いてある本もありますが、どうだろ  
うか考えさせられます。もし一時間太陽に  
あたったら中の挿木は高温で全部だめにな  
ります。ナイロンをかける必要はありません。  
春の挿木は去年の枝ですから葉の元に  
小さい芽があります。見えなくても良いの  
です必ずあります。その芽を生かすように  
することです。大きな芽はかえって危険で  
す。

別便で挿木箱を送りました。参考にも  
し電源スイッチを入れられるようなこ  
とがありましたら、下のヒーターがか  
くれるまで水を入れてからスイッチを  
入れてください。

## ◎野々市町文化協会役員

- 会長 飯森 又郎
- 副会長 松本 佐一
- 理事長 無量井 洋二
- 常任理事 龜井 秀明

- (じゃんから節保存会) 荒木 幸男
- (菊友の会) 島崎 文雄
- (椿愛好会) 瀬尾 亮弥
- (美術協会) 二又 米造
- (華道協会) 館 惣吉
- (盆栽愛好会) 向田初三郎
- (囲碁協会) 魚住 雅一
- (将棋協会) 貽谷久太郎
- (読書会連絡協議会) 北村 倫子
- 幹事(会計)(美術協会) 北 清志
- (庶務) 宮田久美子
- 監事(じゃんから節保) 山口 正昭
- (将棋協会) 大島 昇
- 理事(菊友の会) 高橋外茂男
- (椿愛好会) 北 貞雄
- (美術協会) 荒川 昇一
- (音楽文化協会) 丸山 順孝
- (盆栽愛好会) 小杉 久夫
- (囲碁協会) 源野 辰一
- (読書会連絡協議会) 龜井 政子

編集 だより

期待していましたが文化会館フォー  
ムがオープンして約一年になります。  
文化協会の懇親会が同館ふれいほー  
ルで賑々しく行なわれたほか、関係  
諸団体でも各行事に参加したり、新  
企画によってタッチする工夫がみら  
れました。すばらしい諸設備は好評  
ながらも、協会として年一回の開放要  
望が続いています。

野々市町文化協会だより 第 号  
発行日 平成元年四月一日

発行人 野々市町文化協会 会長 飯森又郎  
事務所 野々市町中央 内 四 四三三